

## 財政収支(1-11月)

(1) 1-11月の歳入は前年同期比67.2%増、税収は同62.5%増。歳出は前年同期比74.7%増。  
 (2) 結果として1-11月の財政収支は12,769.35億リラの赤字(前年同期比139.8%増)、プライマリーバランスは817.33億リラの赤字(同181.9%増)。

データ:財務省 単位:億リラ

歳入・歳出内訳	2023年1-11月(A)	2024年1-11月(B)	増加率 ((B-A)/A)
歳入(a)	46,605.43	77,932.86	67.2%
税収	40,599.54	65,971.09	62.5%
所得税	6,117.05	13,443.06	119.8%
法人税	7,667.31	8,703.01	13.5%
付加価値税(国内及び輸入)	13,046.61	21,095.32	61.7%
特別消費税	8,115.47	12,783.84	57.5%
その他税収	5,653.10	9,945.86	75.9%
税外収入等	6,005.89	11,961.77	99.2%
歳出(b)	51,929.79	90,702.21	74.7%
人件費	12,305.29	24,920.41	102.5%
物品及びサービスの購入	3,722.13	5,962.93	60.2%
経常移転	20,640.49	34,337.11	66.4%
資本支出	3,631.11	7,250.25	99.7%
支払利子(c)	6,322.82	11,952.02	89.0%
その他歳出	5,307.95	6,279.49	18.3%
財政収支(a-b)	▲ 5,324.36	▲ 12,769.35	▲ 139.8%
基礎的財政収支(a-(b-c))	998.46	▲ 817.33	▲ 181.9%

## 経常収支(1-10月)

(1) 1-10月の経常収支は、32.95億ドルの赤字(前年同期は360.52億ドルの赤字)。  
 (2) 1-10月の貿易収支(物品)は447.77億ドルの赤字で前年同期から赤字幅減少、旅行収支は428.79億ドルの黒字で前年同期から黒字幅拡大。

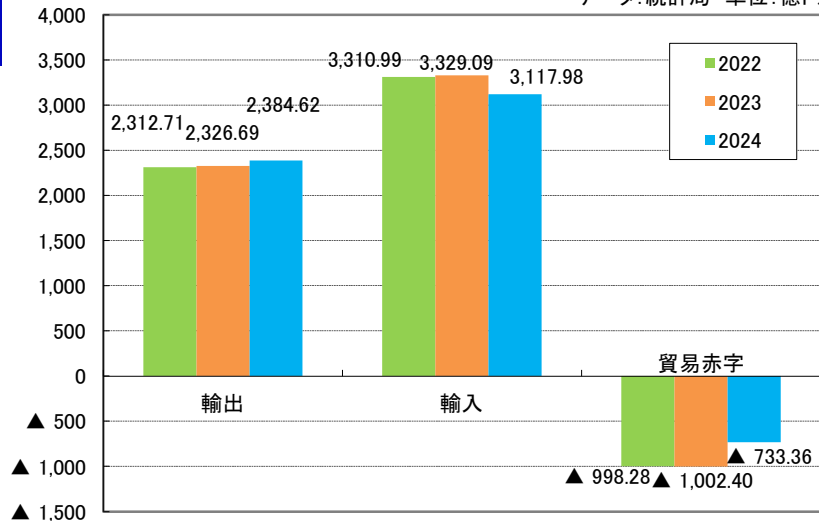
データ:中央銀行 単位:億ドル

内訳	2023年1-10月(A)	2024年1-10月(B)	増加率 ((B-A)/A)
経常収支	▲ 360.52	▲ 32.95	90.9%
貿易収支(物品)	▲ 772.65	▲ 447.77	42.0%
サービス収支	506.32	539.95	6.6%
旅行収支	378.14	428.79	13.4%
第1次所得収支	▲ 98.48	▲ 125.72	▲ 27.7%
第2次所得収支	4.29	0.59	▲ 86.2%
労働者送金	1.82	1.00	▲ 45.1%
資本移転等収支	▲ 1.82	▲ 1.18	35.2%
金融収支	▲ 474.50	▲ 181.45	61.8%
直接投資	▲ 36.17	▲ 32.58	9.9%
証券投資	▲ 10.82	▲ 120.18	▲ 1010.7%
その他投資	▲ 320.40	▲ 35.92	88.8%
外貨準備	▲ 107.11	7.23	106.8%
誤差脱漏	▲ 112.16	▲ 147.32	▲ 31.3%

## 貿易収支(1-11月)

(1) 1-11月の輸出額は2,384.62億ドル(前年同期比2.5%増)、輸入額は3,117.98億ドル(同6.3%減)となり、この結果、貿易収支は733.36億ドルの赤字(同26.8%赤字幅縮小)となった。  
 (2) 1-11月の輸出額におけるEU向けの割合は41.7%(前年同期は41.1%)、輸入額におけるEUからの割合は32.2%(前年同期は29.0%)となっている。

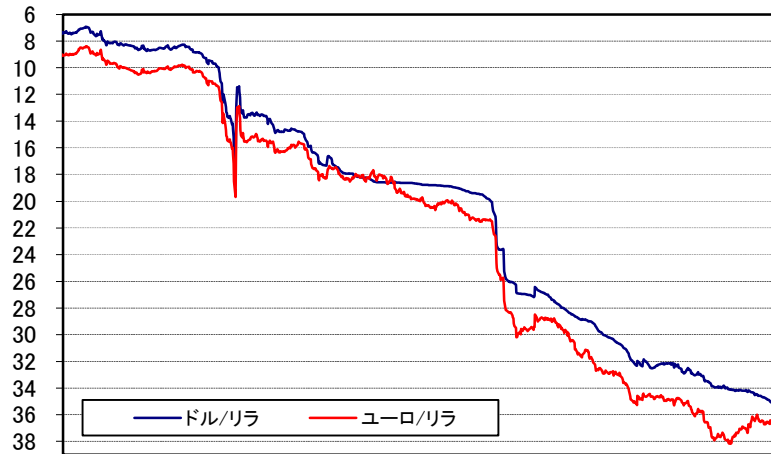
データ:統計局 単位:億ドル



## 為替(12月)

米国の金融政策がタカ派と意識されドル高が進んだため、対ドルではリラはやや減価した。対ユーロでは、先月から大きな変動は無し。月末時点では1ドル=35.28リラ(前月末比2.03%安)、1ユーロ=36.74リラ(同0.5%安)となった。

データ:中央銀行 単位:リラ



21/1 21/4 21/7 21/10 22/1 22/4 22/7 22/10 23/1 23/4 23/7 23/10 24/1 24/4 24/7 24/10

## 消費者物価上昇率(11月)

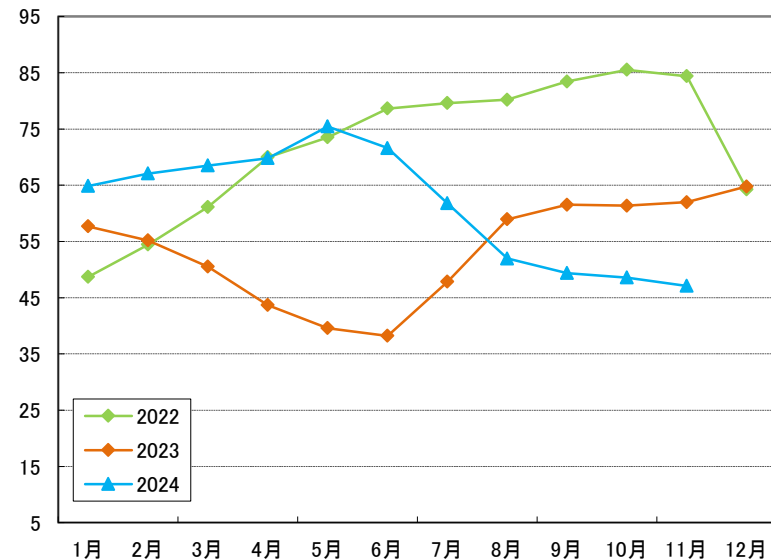
(1)11月の消費者物価は前年同月比47.09%増、前月比2.24%増。

(2)項目別にみると、前年同月比では教育が92.49%となり最も上昇した。前月比では食品が5.10%となり最も上昇した。

(3)2024年末のインフレ率の中銀目標は前年同月比44%。

(4)国内生産者物価指数(11月)は前年同月比29.47%増、前月比0.66%増となった。

データ:統計庁 単位:前年同月比(%)



1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月

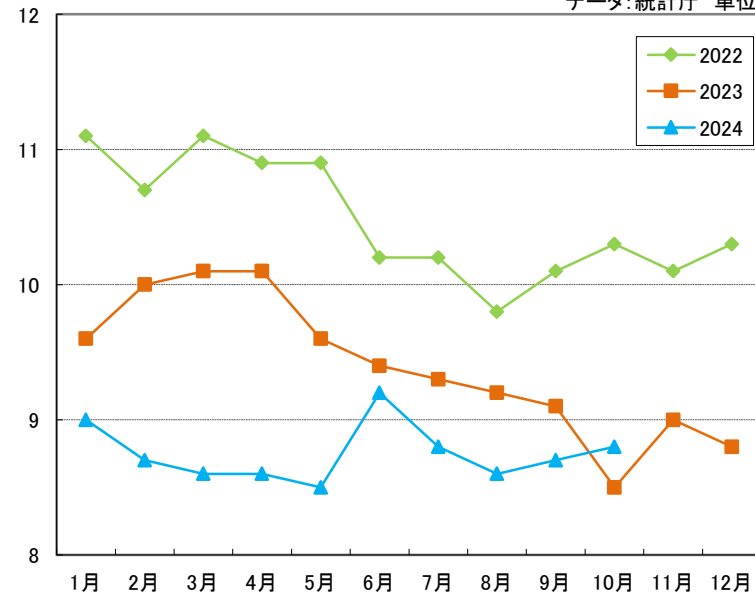
## 失業率(10月)

(1)10月の失業率(季節調整後)は8.8%となり、前月から0.1ポイント上昇。

(2)労働力人口は3,614.6万人、就労者数は3,297.0万人、失業者数は317.5万人。

(3)男性の失業率は6.9%、女性は12.3%。若年層(15-24歳)の失業率は16.6%となっている。

データ:統計庁 単位:%

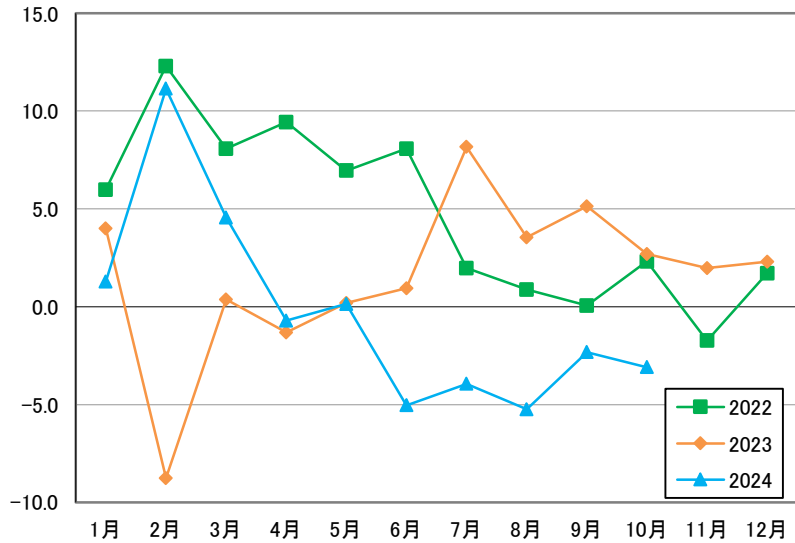


1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月

## 鉱工業生産(10月)

(1)10月の鉱工業生産指数は、前年同月比(日数調整後)3.1%減。  
 (2)分野別では、耐久消費財が前年同月比0.6%減、資本財が同9.3%減、中間財が同2.7%減となった。

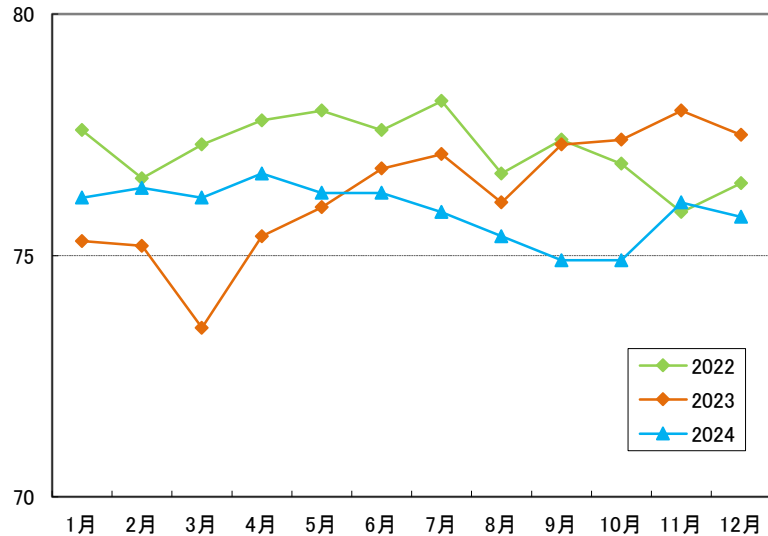
データ:中央銀行 単位:前年同月比(%)



## 設備稼働率(12月)

(1)12月の設備稼働率は75.8%となり、前年同月から1.7ポイント低下。前月から0.3ポイント低下。  
 (2)製造業の分野別では、たばこ製造業(85.0%)が最も稼働率が高く、皮革及び関連製品製造業(60.7%)が最も低い稼働率であった。

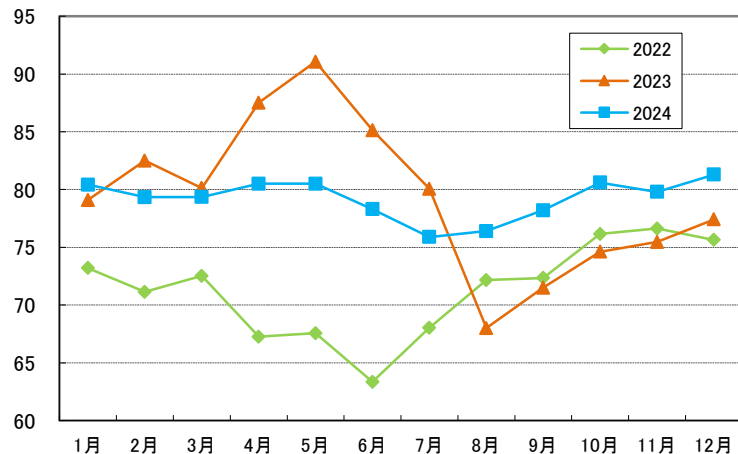
データ:中央銀行 単位:%



## 消費者信頼感指数(12月)

(1)12月の消費者信頼感指数(季節調整値)は81.3ポイントとなり、前月から1.5ポイント上昇。  
 (2)内訳では、「現在の家計の財政状況」は前月から低下、「今後12か月間の家計の財政状況見通し」、「今後12か月間の一般経済状況見通し」及び「今後12か月間の耐久消費財への支出見通し」は前月から上昇。

データ:統計庁 単位:ポイント



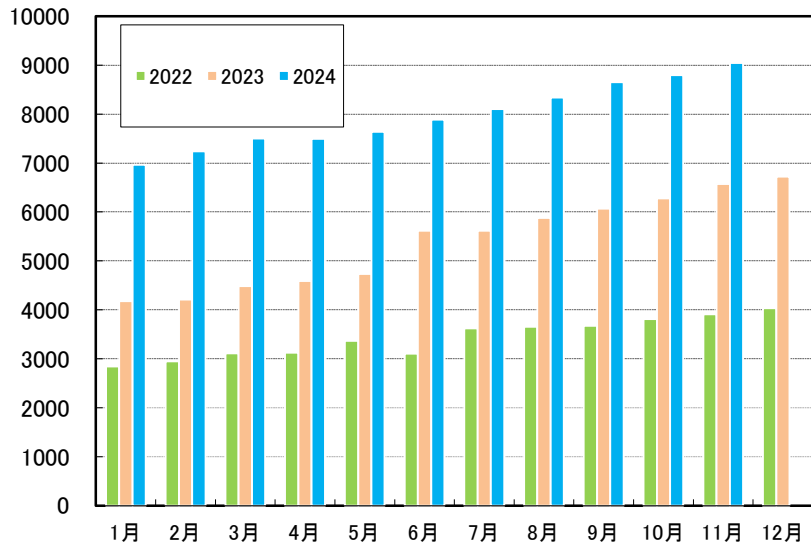
## 中央政府債務残高(11月)

(1) 11月末時点での中央政府債務残高は9兆446億リラとなり、前年同月比37.6%増、前月比2.8%増となった。

(2) また、国内債務比率は53.2%、自国通貨債務比率は43.3%(2023年末は35.8%)となっている。

(3) なお、債務残高のうち円は0.4%で、外貨ではドル、ユーロに次ぐ地位を占めている。

データ:財務省 単位:10億リラ

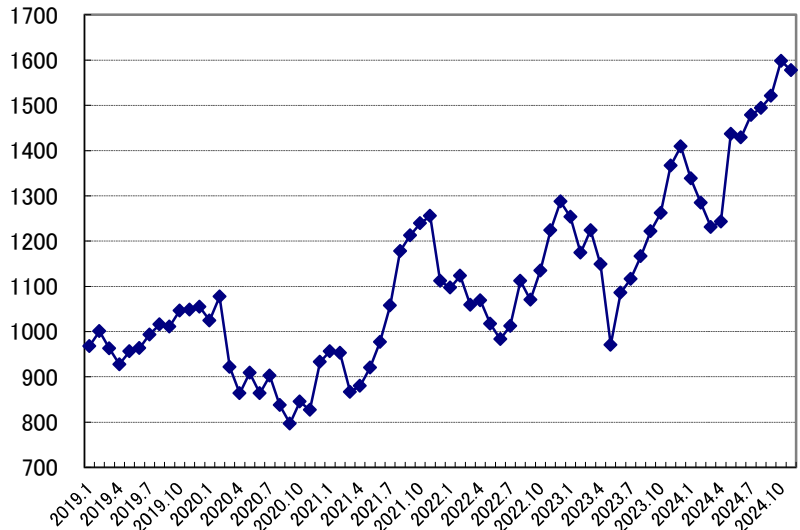


## 外貨準備高(11月)

(1) 11月末時点での中央銀行の外貨準備高(金を含む)は1,577.38億ドルとなった。

(2) 前月から208.3億ドル減少した。

データ:中銀 単位:億ドル

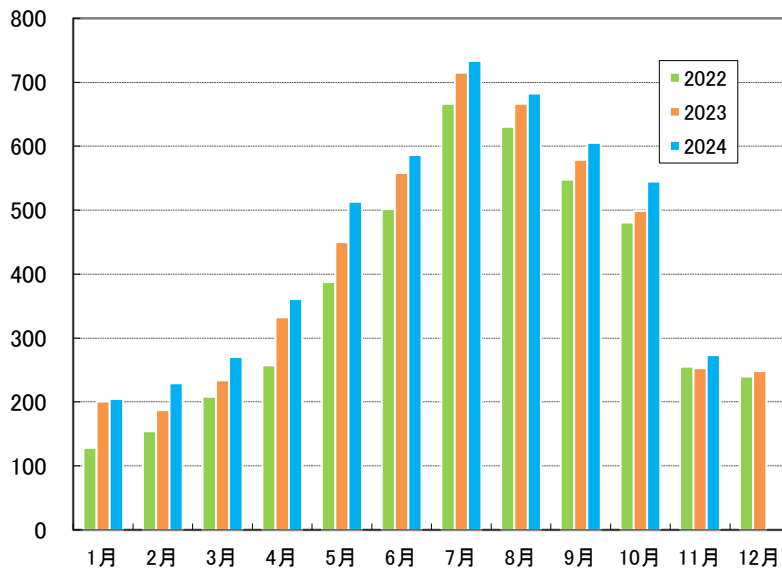


## 外国人訪問者数(11月)

(1) 11月の外国人訪問者数は2,733,663人で、前年同月比8.25%増。日本は9,767人であった(前年同月は8,679人)。

(2) 国別ではドイツが最も多く、281,569人で全体の10.30%を占め、以下、イラン(258,918人)、ロシア(254,352人)となっている。

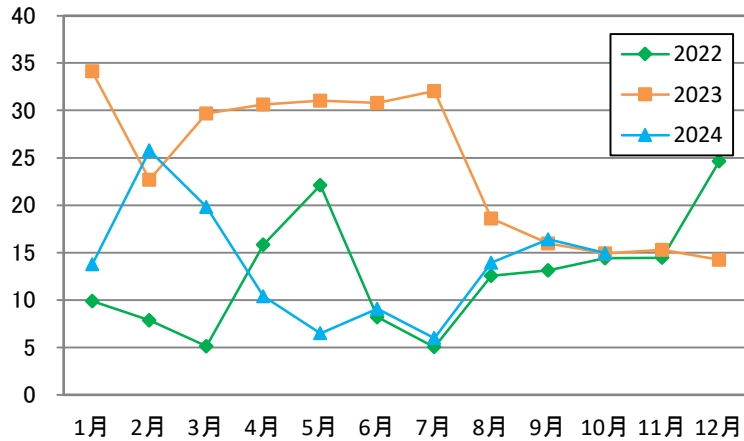
データ:文化観光省 単位:万人



## 小売売上高(10月)

(1)10月の小売売上高は前年同月比(日数調整後)15.0%増、前月比(季節及び日数調整後)0.2%増。  
 (2)内訳は食品・飲料・タバコが前年同月比10.6%増、情報・通信機器が同37.3%増となった。

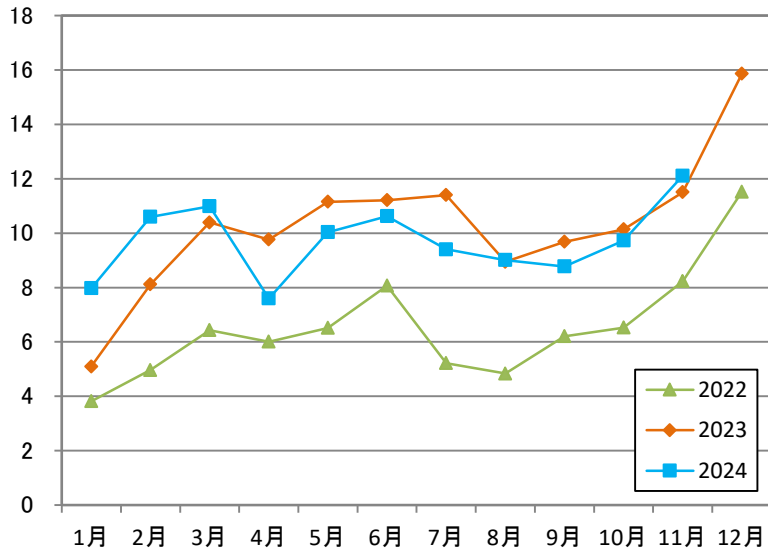
データ:統計庁 単位:前年同月比(%)



## 新車販売台数(11月)

(1)11月の新車販売台数は121,094台で前年同月比5.3%増。  
 (2)11月の内訳は乗用車が94,595台(前年同月比3.5%増)、小型商用車が26,499台(同12.2%増)となった。

データ:自動車販売協会 単位:万台



## 住宅販売戸数(11月)

(1)11月の住宅販売戸数は153,014戸で前年同月比63.6%増となった。  
 (2)11月は新築が49,274戸(前年同月比61.7%増)、中古が103,740戸(同64.6%増)。  
 (3)11月の住宅ローンでの購入は21,804戸(前年同月比315.7%増)、その他が131,210戸(同48.6%増)。

データ:統計庁 単位:万戸

